



湖北まこも グループ旅行「ラコリーナの風景」と「鈴鹿サーキットでの様子」

年頭の挨拶

新年あけましておめでとうございます。謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えになられたことと、心からお喜び申し上げます。

昨年3月に、人材確保、物価高、賃金上昇、その中での必要なサービスの提供、職員の処遇改善をポイントとした報酬改定が示されました。新たな報酬体系のもと収支は前年並みに推移していますが、今年も物価、人件費の高騰が予測されますので、無駄を省き経費削減に努めてまいります。

人材確保については最重要課題と捉えており、効果的な広報戦略による福祉職場に対するイメージアップを図るとともに、昨年度からスタートしました外国人介護人材の活用を今後も進めてまいります。また、人材育成に取り組むことはもちろん、職場でのICT化を促進しサービスの向上や職場環境の改善に努めより働きやすく働き甲斐のある職場づくりを目指していきたいと考えております。

支援に関しては、地域移行推進と強度行動障害のある方への支援強化が重要視されてきています。当法人としましては、「その人らしく、地域で働きたい、暮らしたい、楽しみたい」という法人経営の原点に沿って、外部研修への受講やコンサルテーションの実施を通して一段上の専門知識・スキルの向上を図っていきます。また、地域とのつながりを重視し地域からどのような役割が期待されており、それを着実に実行していくためには、どのようなことが必要なのか明確にし実践する年にしたいと考えております。

最後に、旧年中のご厚情にあらためて深く感謝申し上げますとともに、本年も変わらぬご指導、ご鞭撻をお願いし、皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げまして、新年の挨拶とさせていただきます。



謹賀
新年

2025年(令和7年)正月

社会福祉法人 湖北会

理事長 北野 憲一

役職員一同



■ライフまいばら作品展

2025年2月 1日(土)～2月 9日(日)

場所：近江学びあいステーション

■ふくらの森作品展

2025年2月21日(金)～3月 2日(日)

場所：浅井文化ホール

■ゆるり作品展

2025年1月22日(水)～2月21日(金)

場所：びわ図書館

※休館日など、詳しくは各事業所にお問い合わせください。

広
報

こほくかい

新春

号

○発行／湖北会 広報室(法人本部)

○発行者／北野 憲一

○住所／滋賀県長浜市富田町431番地5

○発行日／令和7年1月6日

あそしあ 外国人留学生の受け入れ開始

今年度4月から福井県小浜市にある青池学園の留学生と奨学金制度を結び、学校卒業後に湖北会職員として働いてもらうことを前提とし、在学期間中はアルバイトとしてあそしあで働いていただいています。

4月初はまったく日本語が話せず、自転車も乗ったことがないという状態でしたので、翻訳機器を介してコミュニケーションをとったり、駅からの通勤のために自転車の特訓をしたりと、色々と奮闘しながら受け入れを行ってきました。今では簡単な日常会話はずいぶんできるようになり、自転車の腕も上達し、長浜駅から自転車で通勤されています。天候の悪い日にはバスも利用されるようになりました。



グライデルさん



アンジェローさん

自国（フィリピン）を離れ日本で働くという大きな決断をした彼女たちが、学校を卒業する4年後に、晴れて湖北会の正規職員となるためには、彼女たち自身の努力に併せて職員も職場の中で良好なコミュニケーションが築けるようサポートし、支援員という仕事を丁寧に伝え、良い見本を示していくことがとても大事なことです。

この外国人留学生を育成する機会を通じて、人材を確保するためだけでなく、お互いを認め合い、助け合い、育ち合える職場づくりを行っていきたいと思います。

4年後の彼女たちをお楽しみに!!

後期5か年（2024年4月から2029年3月）計画

法人の基本計画として、第3期将来構想（10か年計画：2019年4月～2029年3月）における後期5か年（2024年4月から2029年3月）計画が策定されました。

～建物重視から、仕事・職場環境重視へ！達成基準を明確化～

（以下は、5か年計画のダイジェスト版です。）

既に作成の計画を継続しつつ、個々の障害者の置かれている環境の変化、地域の障害者の立場、経済状況、社会情勢などを俊敏に察知し、安定した法人運営、障害者支援サービスの提供に努めることといたします。

虐待防止について（人権尊重）

【達成基準】虐待防止改善計画の実施・全面見直し。業務マニュアルの改訂・人権研修の法人年1回、各事業所2回以上実施

人材の確保について（法人経営の基盤強化）

【達成基準】新規卒（卒業5年未満）の採用人数＝10人、外国人労働者の受け入れ＝6人

支援メニュー・支援スキルの向上について（利用者主体のサービスの提供、信頼性の確保、職員の資質・専門性の向上）

【達成基準】支援モデルの見える化＝現場での支援マニュアル・支援手順書の作成、人材育成＝育成プログラムの作成、育成した人材の組織化＝事業所を超えたチーム編成、交流ホームの活用

【達成基準】(B型)新規受注企業数＝3社企業

【達成基準】地域移行に向けた体験（GH体験や他事業所の日中活動体験）＝ 20%

経営の安定について（賃金上昇と給付費）（法人経営の基盤強化）

【達成基準】人件費率＝70%、長期を見据えた財務計画の作成

業務改善・労働の生産性の向上と職員の待遇改善について（利用者主体のサービス提供・信頼性の確保、職員の資質・専門性の向上）

【達成基準】職員数＝280人、生産性の向上による削減率＝10%

職員資格取得数＝介護福祉士10人、介護職初任者研修10人、社会福祉士5人、役職定年制の導入とシニア職員の役割の明確化

【達成基準】グループホームの定員見直し

施設整備計画（法人経営の基盤強化、利用者主体のサービス提供）

- ・やまびきの大規模修繕・ワークスさかたの大規模修繕・いびきやまの大規模修繕・老朽GHの大規模修繕・車両の更新
- ・湖北まこも 地域交流ホーム・作業棟のリノベーション(R6.4月着手)・ほっぶるの移転と現施設の処理(移転はR7.1月着手)

新顔登場

新入職員紹介

- ①出身市 ②配属先
③趣味・特技
④入職にあたっての抱負



しちり よしあき
七里 佳昭

- ①長浜市
②いぶきやま
③YouTube 鑑賞、猫、DIY
④9月より正規職員として、いぶきやまに配属となりました七里と申します。業界未経験ですが、ご利用者さま、ご家族さま一人ひとりに寄り添った支援を提供し、地域社会全体の福祉向上に寄与したいと考えています。



まえだ なおえ
前田 直江

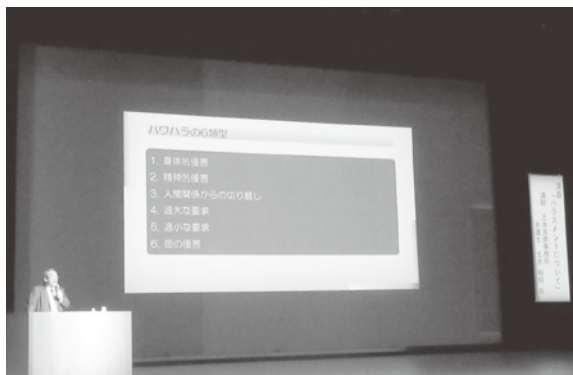
- ①長浜市
②湖北まこも
③読書
④10月よりお世話になってます。私の趣味は本を読むことです。お休みの日には、書店や図書館巡りをしています。



はやし しょういち
林 翔一

- ①長浜市
②ゆるり
③歌を唄うこと
④11月からゆるりで働くことになりました。障がい者施設で働くのは初めてになりますが、一生懸命頑張りたいと思いますのでよろしくをお願いします。

人権研修開催



今年度、法人の人権研修として、顧問弁護士である土井法律事務所 土井先生を講師にお招きし、「ハラスメントについて」ご講演いただきました。

ハラスメントは、不快にさせる言動によって相手を苦しめたり悩ませたりする行為です。このくらいは大丈夫とかハラスメントのつもりはなかったなど、不用意な言葉や行動で相手を傷つけてしまうことが起こってしまうものです。

今回の研修で、様々なハラスメントについて学ぶことができ、働きやすい職場環境のために、一人ひとりが理解を深められたのではないかと思います。

ワークスぼてん

就職おめでとうございます。

ワークスぼてんを利用されていた岸田公一さんの就職が決まり、令和6年11月1日より、滋賀日軽株式会社にて勤務されています。就職することがゴールではなく、職場への定着に向けて、就職後も継続的な支援を実施しています。ご本人にとって初めての就職であり、新たな環境となりますが、岸田さんのご活躍を心から応援しています。



就職された岸田さんと神田施設長

シリーズ おすすめスポット vol.30

原子力の科学館あっとほうむ

「あっとほうむ」は福井県敦賀市にある楽しみながら電気やエネルギー、原子力を学べる施設です。

館内は7つのエリアに分かれていて、体験しながらエネルギーについて楽しく学ぶことができるほか、予約をすれば館内のスタッフさんに案内をしていただけます。

体験する以外にも実験ショーや工作教室などのイベントも開催されています。これだけ楽しめてなんと入館料は無料!

滋賀からも行きやすい所にありますので、気軽に誰もが楽しい時間を過ごしていただけたと思います。



住所 福井県敦賀市吉河37-1
電話番号 0120-69-1710
開館時間 9:00～17:00
休館日 年末年始(12月29日～1月3日)
入館料 無料
<https://www.athome.tsuruga.fukui.jp/>

湖北まこも

グループ旅行で笑顔輝く!

去年は、「近江牛のひつまぶし」を堪能する美食ツアー、「敦賀のさかな市場」で新鮮な寿司を味わうグルメ旅、そして心を躍らせるコンサート鑑賞など、利用者の皆さんの多様な希望を叶えるグループ旅行を実施しました。

それぞれの興味や好みに合わせた充実した旅となり、参加した皆さんからは終始笑顔が溢れ、思い出深いひとときをお過ごしいただけたようです。



やまぶき

秋の一日旅 敦賀



10月から11月にかけて、「やまぶき」では恒例の一日外出イベントを実施しました。今年は敦賀方面を訪れ、利用者さん8名程のグループに分かれて楽しいひとときを過ごしました。

新幹線の停車駅として、リニューアルされた敦賀駅周辺は、明るく開放的な雰囲気です。利用者さんたちも目を輝かせていました。駅周辺での買い物や見学に加えてあっとほうむ(今号のおすすめスポットとして紹介しています。)にも訪れ、普段とは違う環境でのひとときを楽しめました。



「やまぶき」に戻ってからも、「楽しかった!」「また行きたい!」と、笑顔いっぱいでした。

編集後記

新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

健康保険証の新規発行が終了し、マイナ保険証への移行がさまざまな議論を呼んでいますね。インターネットやスマートフォンを用いた手続きの簡素化や規制緩和は、私たちの日常生活の利便性向上に大きく貢献しています。

私自身もインターネットやスマートフォンを活用して手続きや支払いをしています。困り事を感じることはありません。一方で、現金が必要となったときに不便を感じることも多いです。技術の進歩や利便性が高まると思われることも、すべての人にとって「改善」とは限りません。現金が便利でインターネットやスマートフォンが不慣れな人もいることを忘れてはいけません。

このような環境変化に取り残されないよう、「改悪」を見過ごさず、すべての人が「改善」を享受できるように取り組んでいくことが大切だと思います。

編集委員 阿藤

※マイナ保険証に関する疑問や不安がある方は、マイナンバーカード総合フリーダイヤル(0120-95-0178)やお住まいの市区町村窓口にご相談いただけます。

困ったときには一人で悩まず、上記の相談窓口を積極的にご利用ください。